

1 平成29年第1回越知町議会定例会 会議録

平成29年3月10日 越知町議会（定例会）を越知町役場議場に招集された。

1. 開 議 日 平成29年3月10日（金） 開議第1日

2. 出席議員 （9人）

1番 小田 範博	2番 武智 龍	3番 市原 静子	4番 高橋 丈一	5番 斎藤 政広
6番 岡林 学	7番 山橋 正男	8番 欠 員	9番 西川 晃	10番 寺村 晃幸

3. 欠席議員 なし

4. 事務局職員出席者

事務局長 岡林 直久	書記 箭野 理佳
------------	----------

5. 説明のため出席した者

町 長 小田 保行	副町長 國貞 誠志	教育長 山中 弘孝	会計管理者 西川 光一
総務課長 織田 誠	教育次長 上田 和浩	住民課長 國貞 満	環境水道課長 北添 太三
税務課長 岡田 達也	産業課長 高橋 昌彦	企画課長 中内 利幸	危機管理課長 片岡 雅雄
建設課長 前田 桂蔵	保健福祉課長 結城 盛男		

6. 議事日程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸般の報告・行政報告
- 第 4 委員会報告
 - 総務教育常任委員会の所管事務調査報告
 - 産業建設常任委員会の所管事務調査報告
- 第 5 議案第 1 号 越知町個人情報保護条例等の一部を改正する条例について
- 第 6 議案第 2 号 職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例について
- 第 7 議案第 3 号 越知町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 8 議案第 4 号 越知町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 9 議案第 5 号 越知町議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 10 議案第 6 号 越知町行政財産の目的外使用に関する使用料条例の一部を改正する条例について
- 第 11 議案第 7 号 越知町税条例等の一部を改正する条例について
- 第 12 議案第 8 号 越知町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 第 13 議案第 9 号 越知町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- 第 14 議案第 10 号 越知町民バス運行条例の制定について
- 第 15 議案第 11 号 平成 28 年度越知町一般会計補正予算について
- 第 16 議案第 12 号 平成 28 年度越知町簡易水道事業特別会計補正予算について
- 第 17 議案第 13 号 平成 28 年度越知町下水道事業特別会計補正予算について
- 第 18 議案第 14 号 平成 28 年度越知町国民健康保険事業特別会計補正予算について
- 第 19 議案第 15 号 平成 28 年度越知町介護保険事業特別会計補正予算について

- 第20 議案第16号 平成28年度越知町後期高齢者医療特別会計補正予算について
- 第21 議案第17号 平成28年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計補正予算について
- 第22 議案第18号 平成29年度越知町一般会計予算について
- 第23 議案第19号 平成29年度越知町簡易水道事業特別会計予算について
- 第24 議案第20号 平成29年度越知町水道事業会計予算について
- 第25 議案第21号 平成29年度越知町下水道事業特別会計予算について
- 第26 議案第22号 平成29年度越知町国民健康保険事業特別会計予算について
- 第27 議案第23号 平成29年度越知町介護保険事業特別会計予算について
- 第28 議案第24号 平成29年度越知町後期高齢者医療特別会計予算について
- 第29 議案第25号 平成29年度越知町土地取得事業特別会計予算について
- 第30 議案第26号 平成29年度越知町蚕糸資料館事業特別会計予算について
- 第31 議案第27号 平成29年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計予算について
- 第32 議案第28号 委託契約の締結について
- 第33 議案第29号 越知町過疎地域自立促進計画の変更について
- 第34 議案第30号 越知町黒瀬ログハウスの指定管理者の指定について
- 第35 議案第31号 越知町基幹集落センターの指定管理者の指定について

開 会 午前9時00分

議 長（岡 林 学 君）改めまして、おはようございます。3月定例会の応招御苦労さまです。

本日の出席議員数は9人です。定足数に達しておりますので、ただ今から、平成29年第1回越知町議会定例会を開会し、ただちに本日の会議

を開きます。

会議録署名議員の指名

議長（岡 林 学 君）日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議規則第126条の規定により、1番、小田範博議員と7番、山橋正男議員の両名を指名します。

会 期 の 決 定

議長（岡 林 学 君）日程第2 会期の決定の件を議題とします。議会運営委員会の報告を求めます。委員長、西川晃議員。

9 番（西 川 晃 君）おはようございます。議会運営委員会の結果を報告します。

3月7日、午前8時30分から委員会を開き、平成29年第1回越知町議会定例会の会期日程等について、協議を行いました。

その結果、本日3月10日を開会日とし、11日土曜日、12日日曜日と13日月曜日は休会とします。13日、午前9時から議案等の合同審査を行います。14日火曜日は一般質問、15日水曜日は議案質疑、討論・採決ほか、審議ののち閉会とする6日間の日程と決定しました。以上でございます。

議長（岡 林 学 君）お諮りします。本定例会の会期を、議会運営委員長の報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）異議なしと認めます。よって本定例会の会期は、本日3月10日から3月15日までの6日間と決定しました。

諸 般 の 報 告 ・ 行 政 報 告

議長（岡 林 学 君）日程第3 諸般の報告を行います。

去る、2月24日に、高知自治会館で町村議会議長会定例総会が開かれ、平成29年度の運営方針並びに一般会計予算、会費の分担を決定いたしました。総会の席上、全国町村議会議長会表彰の伝達が行われ、本町議会が、議会広報全国コンクール入選表彰、優秀賞総合順位第3位を受賞しました。同日、新阪急高知で、町村長・町村議会議長大会が開かれ、地方財政の充実・強化、農林水産業・地域の活力創造、南海トラフ地震対策及び防災・減災対策の推進、医療・福祉施策の充実・強化、交通基盤等インフラ整備の促進について決議し、参議院選挙の合区の見直しに関する

る特別決議、地方創生の推進に向けての特別決議を行い、地元選出国會議員及び関係機関へ要望を活動を行うことにしました。

3月3日に広域議会が開かれ、組合長の諸般の報告では、各施設の運営状況の報告と昨年6月から建設していました焼却灰ストックヤードが1月31日に竣工したこととの報告がありました。また、特別養護老人ホームの入所待機者が非常に少ない状況になっており、この要因として、構成町内において他の事業所が運営する高齢者福祉施設の増加が考えられ、高齢者向けの福祉施設の充実により入所待機者の減少につながっています。入所者の減少は、経営困難に陥る施設の発生を招くことになり、入所定員の検討が必要になってきている状況であるとのことでした。

次に、町村長・町村議会議長大会で配布された、県の平成29年度当初予算案の概要の資料と監査委員の月例監査報告書が提出されていますので、御査収ください。

以上で、諸般の報告を終わります。

続いて町長の行政報告を許します。町長、小田保行君。

町長（小田保行君）おはようございます。本日、議員の皆さまの御出席をいただき、平成29年3月町議会定例会が開かれますことに厚くお礼を申し上げます。議長より発言の許可を得ましたので、行政報告をさせていただきます、議員の皆さまや町民の皆さまの御理解と御協力をお願いしたいと思います。

まず、越知町議会だよりが、第31回町村議会広報全国コンクールにおいて、優秀賞・全国総合第3位を獲得されました。心よりお慶び申し上げますとともに、越知町の名を全国にアピールしていただきましたことに、深く感謝申し上げます。

さて、国は実質GDPが年率換算で1.2%増と発表しました。県も地産外商が大きく進み、県内事業者の成約件数が前年度の約1.5倍、成約金額は約1.3倍の20億7,900万円と伸びているようです。本町においては、ふるさと納税の基金残高で見ますと、平成26年度末273万円から平成27年度末は約33倍の約9,048万7千円と大きく増えております。

平成29年度当初予算につきましては、地方交付税等歳入が未確定でありますので、予算計上を見送っている事業もあります。この後、提案説明をさせていただきますが、歳入の状況を見据え、国・県の事業を導入した予算編成としています。

それでは、行政報告をさせていただきます。まず、話題とイベントについてであります。高知ファイティングドッグスに入団が決まった、元メジャーリーガーのマニー・ラミレス選手の入団記者会見が、昨日高知市で行われました。メジャー史上最強の右打者といわれる選手で、テレビ局、新聞社メディアの多さに驚かされました。ラミレス効果は、本町も新聞やテレビで紹介されているところですが、今朝からですね、町民総合運動

場で練習開始をしております。ですので、多くの報道陣やファンが詰め掛けると思います。ホームタウン越知町が全国に紹介されることを期待しています。

次に、今月の4日と5日に地域おこし協力隊員が主となって、旧大川薬舗で「ひなまつり」が行われました。食や音楽、展示と、とても工夫を凝らして、町内外から多くの入場があり、商店街が賑わった2日間でありました。

続いて、キャンプ場整備についてであります。県内6市町村を流れる仁淀川、流域の観光拠点として、国の地方創生拠点整備交付金と県の観光拠点等整備事業費補助金をいただき、宮の前公園・日ノ瀬清流公園に整備するものであります。仁淀川が、全国に注目を浴びる中、流域市町村と連携する観光振興事業と位置付けられています。今議会で主体工事の事業予算を計上させていただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、国民健康保険税の税率改正についてであります。今回、国保税の税率改正に伴う国民健康保険税条例の一部を改正する条例案を提案させていただいております。これは、平成20年度から現行の税率を維持し、これまで財源不足は、基金の取り崩しで対応してまいりましたが、それも限界となり、今後の高齢化の進行、医療費の増加、被保険者数の減少などが想定され、国保会計を維持していくためにはやむを得ず改正をさせていただくものであります。

続いて、町民バス運行につきましては、これまで、地域公共交通会議等の中で本町の公共交通のあり方を協議いただき、利便性や継続性を考慮して有料化するものであります。地域の足として必要不可欠なものでありますので、今後も柔軟性をもって運行をしてまいります。よろしくお願いいたします。

続きまして、移住相談件数・移住実績を報告します。本年度2月末の状況ですが、相談件数78件で内県外58件、移住組数15組内県外8組、移住者数で27人内県外10人となっています。平成25年度からの4年間で、移住組数131組内県外64組、移住者数で211人内県外88人となっています。今月、移住・定住支援ガイドを改訂しまして、定住に向けての支援策等を追加しています。国や県の移住支援窓口などに置き、イベント等でも積極的に配付をしてまいります。また、詳しく越知町の魅力を紹介した移住者向けパンフレットも製作中であります。

続きまして、空き家調査及び移住者住宅改修の実績であります。空き家調査の平成25年度開始以来の実績ですが、調査件数246件であります。この内44物件を空き家バンクに登録、成立が16物件で現時点での紹介可能物件が19物件となっております。移住者住宅改修費等補助金の実績ですが、平成26年度開始から16件1,216万3千円を補助しており、28人が居住しています。また、平成27年度からの町民を含めた定住策の住宅リフォーム補助金は、耐震工事をともなうもの5件131万5千円、リフォームのみのもの6件120万円となっております。東

日本大震災、昨年の熊本地震発生などで関心が高まる中、戸別訪問で耐震化を啓発していることもあり、今後も申請者は増加すると考えています。

続いて、観光物産館おち駅の売上状況です。平成28年度2月末現在で売上合計約1億1,871万7千円、前年度比109.4%となっております。今年度約1億3千万円の売上が見込まれていますが、ふるさと納税が半分を占め、1店舗ながら1億円台を継続している状況であります。

続いて、カヌー・ラフティングの実績であります。平成23年度開始以来本年度までの実績は、カヌー3,282人、ラフティング4,985人、合計8,267人が仁淀川での体験を楽しんでいただいています。初年度は220人でしたが、カヌー・ボートの艇数を増やした結果、川の状態にもよりますが、平成25年度から2千人前後の集客となっております。平成27年度、平成28年度対比で約9倍から10倍と大きく伸びております。

最後に、道路行政についてであります。町道下ノ谷堂林線の災害復旧工事についてでございますが、今月14日に入札を行います。この契約については、議会の議決が必要となりますので、臨時議会の招集をさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。工事の内容は、コンクリート法枠とモルタル吹付、ロックネットで崩壊法面を保護するものとなっております。現場は現在も路側に崩土が残っており、それを取り除いた段階で路側構造物が被災しておりましたら、国への変更協議が必要となります。このことを考えますと、工事完成は12月頃になるのでないかと考えています。非常に大きな工事でありまして、一時的な通行止めということも考えられますけれども、住民の方々にできるだけですね、御迷惑をかけないようなかたちで進めたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

以上、行政報告とさせていただきます。町民の皆さまの御理解と議員各位の御協力をよろしくお願い申し上げます。

議長（岡林学君）以上で町長の行政報告を終わります。

総務教育常任委員会の所管事務調査報告

議長（岡林学君）日程第4 委員会の報告を議題とします。総務教育常任委員会の報告を求めます。委員長、市原静子議員。

3 番（市原静子君）報告をさせていただきます。

平成29年3月10日 越知町議会議長 岡林学様

総務教育常任委員会 委員長 市原静子

所管事務調査報告書

下記のとおり調査を終了したので、会議規則第77条の規定により報告をします。

記 1. 調査日 平成29年2月17日

2. 調査個所 越知小学校屋外トイレ倉庫建築工事、消防ポンプ自動車購入事業、深瀬地区集会所建築工事
保健福祉課事業全般、社会福祉協議会事業全般

3. 出席者 市原静子、山橋正男、斎藤政広、西川晃、岡林学
(教育委員会) 山中教育長、上田教育次長
(危機管理課) 片岡課長、小松係長
(総務課) 織田課長、伊藤主事
(保健福祉課) 結城課長、戸田補佐、高橋係長、織田係長
(社会福祉協議会) 山本事務局長、大崎主事

4. 調査結果及び意見

- ① 越知小学校屋外トイレ倉庫建築工事は、グラウンドの北東端の良い場所に建築しており、子どもが裏側に入れないようにフェンスを設置するなど、細かい配慮がされている。県内産の木材を使い、温かみのあるトイレと倉庫になっており使い勝手もよさそうである。出入口付近の地面との段差を修正してみてはどうか検討されたい。
- ② 消防ポンプ自動車購入事業は、越知分団に平成5年に導入し、導入後22年以上経過し老朽化が進んでいるため更新したもので、走行安定性に優れ最新の機材を搭載した最高のものが導入できた。これは消防団員の団結力と日頃の訓練と行動があつてこそ、と思われる。団員全員が正確に使いこなせるよう訓練も是非してもらいたい。
- ③ 深瀬地区集会所建築工事は、宝くじの社会貢献広報事業の「コミュニティセンター助成事業」により建設するもので、地区からの強い要望により使い勝手の良い施設となる。集会所は、地縁団体「深瀬会」の管理となり、地区の所有となる。完成後は集会所の有効活用をしてもらいたい。
- ④ 保健福祉課は、28年4月に住民課から分離し正職員6人、臨時職員1人体制になっているが、住民サービスの低下につながらないよう住民課との連携もとれており、苦情等はでていない。27年4月に1人減になったようだが、介護保険担当や包括支援センターの移転も含

め職員構成のバランス等も検討されたい。施設面では、職員が快適に仕事できるよう事務室の日差し対策や移動を含め、検討すること。センター南面外壁タイルが落下する恐れがあり、日々の点検や修繕を望む。

- ⑤ 社会福祉協議会の事務局職員は、局長が専任となり正職員3人、臨時職員3人の計6人。介護事業所は正職員5人、臨時職員3人とパートヘルパー5人で、あったかふれあいセンターは、臨時職員4人となっている。法人運営事業などはおおむね順調に推移しているが、訪問介護・移動入浴・障害福祉サービス事業などの介護事業は、介護報酬の引き下げにより、28年度において、1,000万円以上の大幅な赤字が見込まれている。給料表の見直しや雇用形態など今後の事業運営について、町執行部を交え早急な対策が必要と思われる。

たいへんにありがとうございました。失礼いたします。

議長（岡 林 学 君）ただ今、総務教育常任委員長から報告がありましたが、質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。質疑を終結します。総務教育常任委員会の所管事務調査報告を終わります。

産業建設常任委員会の所管事務調査報告

議長（岡 林 学 君）次に、産業建設常任委員会の報告を求めます。委員長 小田範博議員。

1 番（小 田 範 博 君）おはようございます。報告をさせていただきます。

平成29年3月10日 越知町議会議長 岡林 学 様

産業建設常任委員会委員長 小田 範博

所管事務調査報告書

下記のとおり調査を報告したので、会議規則第77条の規定によって報告をいたします。

記 1. 調査日 平成29年2月3日

2. 出席者 小田範博、寺村晃幸、武智龍、高橋丈一、岡林学

（産業課）高橋課長、太田補佐

（建設課）前田課長、北川補佐

（環境水道課）北添課長、岡田補佐、高橋係長

3. 調査個所及び事業概要は別紙一覧表のとおりであります

4. 調査結果及び意見

① こうち農業確立総合支援事業（薬用作物選別貯蔵施設整備）では、製薬会社による漢方薬の海外販売に向けた増産・出荷体制を充実を図るものである。事業実施主体は、農事組合法人 ヒューマンライフ土佐で、事業内容としては、選別加工施設改修では、間仕切り壁やビニールシャッター、カーテン等の新設による各所の粉じん飛散防止工事が行われています。薬用ショウガの洗浄、乾燥、調整等の設備を導入し、徳島・熊本県産のショウガを主に新たな品種である乾姜（カンキョウ）の生産に着手をしています。あわせて、製薬会社からの要望レベルにあった衛生環境を備えた加工場の整備及び枳実（ダイダイ）の出荷量の増加に対応するための乾燥機が導入された。

また、漢方薬の原料の生産の値段は、薬価に従って設定をされる。薬草栽培の普及拡大のためにも薬価が下がることのないような取り組みをしていかなければならない。

② 特定環境保全公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定は、老朽化した浄化センター施設電気設備の更新で、運転操作設備では、水処理運転制御、汚泥処理運転制御、監視制御機能を1台に集約をした。計装設備では、各所に点在する流量計や水位計などの計器類の更新がなされた。浄化センターの計画処理量は、1日最大汚水量1,630^m³だが、現在の処理量は、1日700～800^m³の処理となっており、処理能力の半分程度であり、今後も下水道の加入促進を重要課題と位置付け引き続き努力を望む。

③ 山室地区飲料水供給施設整備工事は、ウォータースクリーンを備えた取水施設、ろ過池・配水池一体の浄水施設、点滴式滅菌機を各1基、消火栓4基を備えた地区民待望の給水施設の整備が進む。施設整備により、将来にわたり安心・安全な飲料水の供給と施設の維持管理が容易となる。水道事業は大変重要であり、今後も要望のある地区については、早急に着手し完成を目指してもらいたい。

④ 町道小舟屋敷線新設交付金工事は、計画延長も早く早期完成を望む。

⑤ 町道女川南屋敷線新設交付金工事は、道路ができたことによって周辺環境も良くなった。県道改良工事との関係もあるが南への接続改良を望む。

⑥ 町道黒土竹ノ下線修繕交付金工事は、側溝工事が完了しスムーズな通行が可能となったが、終点から北（下渡方面）に向けての拡幅と南側の路盤整備の要望があるので検討されたい。

⑦ 町道北平線改良交付金工事は、救急車が通行できる道路として、早期完成を望む。また、集落終点の三叉路までの拡幅改良も検討された

い。

⑧ 町道下ノ谷堂林線道路災害応急復旧工事は、大規模な山腹崩壊により通行止めとなり地区住民には大変不便を掛けたが、応急工事により解消された。今後も崩壊の心配があり、早期に復旧工事が望まれる。

⑨ 町道下ノ谷堂林線修繕系交付金工事は、二度の落石があったが、速やかな工事着手により地区住民には、最小限の通行制限で終わることができた。山腹崩壊や落石が続いており、継続かつ効率的な点検を行い、再発防止に取り組んでもらいたい。

終わりに、建設課の交付金工事など事業確保に懸命に取り組んでいることに対し、職員の日々の努力と御労苦に対し敬意を表するとともに深く感謝をいたします。今後も引き続き積極的に事業確保に取り組んでいただきたい。

以上です。

【平成 27～28 年度 産業建設常任委員会 所管事務調査個所一覧表】

工事名等	場所	金額	事業概要	備考
こうち農業確立総合支援事業	今成	53,600,400 円	枳実（ダイダイ）用乾燥機、生姜乾燥設備一式	ヒューマンライフ土佐
越知町特定環境保全公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定	女川	38,302,000 円	浄化センター電気設備更新一式	27 年度協定締結
山室地区給水施設整備工事	山室	45,714,240 円	取水施設一式、浄・配水池 1 池 管路工 L=1543m、給水工 N=10 箇所 消火栓 N=4 箇所	未完成
28 公補第 17 号 町道小舟屋敷線新設交付金工事	越知甲	12,280,680 円	施工延長 L=37.2m、練ブロック積 A=133 m ² 擁壁工 V=34 m ³ 、横断溝工 L=11m	
27 公補第 1 号 町道女川南屋敷線新設交付金工事	1 区	12,845,960 円	施工延長 L=106.65m、路側ブロック積 A=125 m ² 路側擁壁 V=26 m ³ 、側溝 L=88m	
28 公補第 14 号 町道黒土竹ノ下線修繕系交付金工事	越知甲	13,622,040 円	施工延長 L=205m、側溝工 L=380m	
28 公補第 41 号 町道北平線改良交付金工事	山室	8,067,600 円	施工延長 L=40.7m、山留ブロック工 A=43 m ² 路側ブロック積工 A=14 m ² 、路側擁壁工 V=25 m ³	
28 災応第 1 号 町道下ノ谷堂林線道路災害応急復旧工事	桐見川	31,860,000 円	施工延長 L=66m、崩土撤去 V=4790 m ³ 仮設防護柵 A=330 m ²	
28 公補第 42 号 町道下ノ谷堂林線修繕系交付金工事	堂林	7,475,760 円	施工延長 L=58m、モルタル吹付 A=600 m ²	

議長（岡 林 学 君）ただ今、産業建設常任委員長から報告がありました。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。質疑を終結します。産業建設常任委員会の所管事務調査報告を終わります。

以上で、委員会の報告を終わります。

議案の上程および提案理由の説明

議長（岡 林 学 君）日程第 5 議案第 1 号 越知町個人情報保護条例等の一部を改正する条例についてから、日程第 3 5 議案第 3 1 号 越知町基幹集落センターの指定管理者の指定についてまでの 3 1 件を一括議題とします。執行者から提案理由の説明を求めます。町長、小田保行君。

町長（小 田 保 行 君）それでは、提案説明をさせていただきます。本日の定例議会に提案させていただきます付議事件は、議案第 1 号から第 3 1 号までの 3 1 件となっております。

議案第 1 号 越知町個人情報保護条例等の一部を改正する条例につきましては、平成 2 7 年 9 月 9 日に個人情報の保護に関する法律及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律が公布され、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、越知町個人情報保護条例及び越知町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例について、同法の引用規定の整理等必要な改正をします。

議案第 2 号 職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例につきましては、平成 2 8 年 1 2 月 2 日に地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律が公布され、職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例について、働きながら育児や介護がしやすい環境整備をさらに進めるため、民間及び人事院勧告等を踏まえた国家公務員に係る規定の改正内容に準じて、関係規定を改正するものであります。

議案第 3 号 越知町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例につきましては、国家公務員において平成 2 7 年度から実施している給与制度の総合的見直しについて、国及び県からの助言をいただき、給与水準を現行の高知県準拠から国準拠に改正するものであります。

議案第 4 号 越知町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例につきましては、平成 2 9 年度からの配分割合について、一般職及び高知県知事等に準じて改正するものであります。なお、支給割合の合計につきましては、平成 2 8 年度と同じであります。

議案第5号 越知町議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例につきましては、平成29年度からの配分割合について、一般職及び高知県議会議員に準じて改正するものであります。なお、支給割合の合計につきましては、平成28年度と同じであります。

議案第6号 越知町行政財産の目的外使用に関する使用料条例の一部を改正する条例につきましては、平成28年2月8日に「町有施設（屋根等）及び町有地における太陽光発電事業基本協定」を株式会社ウエストエネルギーソリューションと締結したことにより、行政財産であります越知町民会館の大ホール屋上に太陽光発電設備の設置を許可しており、その使用料を徴収するために、関係規定を追加する改訂であります。

議案第7号 越知町税条例等の一部を改正する条例につきましては、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律並びに地方税法施行令の一部を改正する政令等の一部を改正する政令が、平成28年11月28日にそれぞれ公布され、いずれも原則として公布の日から施行されることに伴い、法令に対応する条文を改正するものであります。

議案第8号 越知町国民健康保険税条例の一部を改正する条例につきましては、近年、国保の被保険者数は毎年減少傾向にあり、国保財政を運営していく上で税収入の確保が益々難しくなる状況にあります。平成28年10月に作成した「越知町国民健康保険財政シミュレーション」では、平成29年度から4年間に税として確保しなければならない額が1億5,453万4,367円（年平均3,863万3,592円）となりました。国民健康保険税の税率等は、平成20年度から現行の税率等を維持してきましたが、今後、被保険者の更なる高齢化や医療の高度化で医療費増による財源不足も見込まれることに加え、平成30年度からは国保財政の広域化が行われること等を踏まえ、平成29年度から世帯平均で年額2万8,268円（増加率22.17%）引き上げる改正をするものであります。

議案第9号 越知町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定につきましては、平成26年6月25日に地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律が公布され、介護保険法の一部改正において、通所介護のうち、利用定員19人未満の小規模な通所介護事業所について、地域密着型通所介護として地域密着型サービスに位置付けるものとなり、現行の条例に新たに地域密着型通所介護の規定を追加することに伴い、条例を全部改正するものであります。

議案第10号 越知町民バス運行条例の制定につきましては、平成27年2月から越知町地域公共交通会議を6回開催し、町内の公共交通のあり方について協議していただき、平成29年4月1日から運行体系を変更するため、町民バスの運行に関し必要な事項を定めるものであります。変更点は次の2点であります。①現在、無料運行しております町民バスについては、今後も運行を続けていくためには有料化が避けられない状況

であるため、有料化して運行します。料金については、大半の利用者が中心市街地への通院や買い物などであるため、市街地への距離に応じた料金設定とし、片道料金で、近距離100円、中距離300円、遠距離500円となります。②現在、有限会社黒岩観光が運行している定期路線バス（宮ヶ奈路～越知、桐見川～越知）については、利用者が少ないこと等から運行日数を週6日から週3日（月・水・土）に減らし町民バスとして運行します。料金は町民バスと同じ設定となります。

議案第11号 平成28年度越知町一般会計補正予算につきましては、今回、7,090万4千円を追加補正いたしまして、総額を55億1,181万9千円とするものであります。

歳出の主なものにつきましては、商工費3億717万2千円の追加補正となっております。これは地方創生拠点整備交付金による、仁淀川を活かした体験型観光強化事業における、キャンプ場等整備工事であります。また、減額の大きなものは、総務費の総務管理費2,613万4千円、民生費の社会福祉費1,700万8千円、衛生費の保健衛生費2,306万9千円、農林水産業費の農業費1,343万7千円、土木費の道路橋りょう費5,181万1千円、消防費1,744万2千円、災害復旧費7,157万1千円の減額補正となっております。

歳入の主なものにつきましては、町民税2,310万円、国庫補助金1億4,662万1千円、この中に地方創生拠点整備交付金1億5,358万5千円を含んでおります。町債1億1,650万円の追加補正となっております。また、減額の大きなものは、国庫負担金3,768万5千円、県補助金3,620万1千円、基金繰入金1億4,141万1千円の減額補正となっております。

議案第12号 平成28年度越知町簡易水道事業特別会計補正予算につきましては、今回2億2,499万3千円を減額補正いたしまして、総額2億4,328万2千円とするものであります。

議案第13号 平成28年度越知町下水道事業特別会計補正予算につきましては、今回、3,304万円を減額補正いたしまして、総額で1億9,025万6千円とするものであります。

議案第14号 平成28年度越知町国民健康保険事業特別会計補正予算につきましては、今回、172万1千円を減額補正いたしまして、総額で9億4,043万9千円とするものであります。

議案第15号 平成28年度越知町介護保険事業特別会計補正予算につきましては、今回、30万円を減額補正いたしまして、総額10億7,483万3千円とするものであります。

議案第16号 平成28年度越知町後期高齢者医療特別会計補正予算につきましては、今回、107万1千円を減額補正いたしまして、総額で

1億1,523万6千円とするものであります。

議案第17号 平成28年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計補正予算につきましては、今回、26万7千円を減額補正いたしまして、総額で2,145万9千円とするものであります。

議案第18号 平成29年度越知町一般会計予算につきましては、対前年度5億7,286万2千円、14.2%増の総額46億913万8千円を計上しております。

まず、歳出の主なものにつきまして、総務費は、国の経済対策による国土調査事業を平成28年12月補正予算に計上し、平成29年度へ繰越し、平成29年度当初予算には未計上となったことによる減額ならびに、西庁舎周辺整備事業、熊秋集会所建築事業、移住促進事業及びふるさと寄附金事業等で703万7千円増の9億1,351万円。民生費は国の経済対策による臨時福祉給付金事業を平成28年12月補正予算に計上し、平成29年度へ繰越し、平成29年度当初予算には未計上となったこと等で3,547万2千円減の9億5,976万1千円。衛生費は、高知県中山間地域生活支援総合事業及び高吾北広域町村事務組合負担金等の減額により6,921万8千円減の2億5,310万3千円。商工費は、仁淀川を活かした体験型観光強化事業等で6億3,589万円の増で6億6,353万円。土木費は、住宅耐震改修事業等で1,208万円増の2億9,636万2千円。公債費は1,572万3千円増の6億2,114万4千円を計上しております。

歳入の主なものにつきましては、町税は624万5千円減の4億4,272万4千円、地方交付税は1,863万3千円増の20億6,419万1千円、国庫支出金は4,009万円減の1億5,094万円、県支出金は2億7,902万円増の6億5,366万6千円、寄附金は8,000円増の1億3,000万3千円、町債は1億7,832万円増の4億3,609万9千円を計上しております。

議案第19号 平成29年度越知町簡易水道事業特別会計予算につきましては、総額で2億6,361万1千円を計上しております。

議案第20号 平成29年度越知町水道事業会計予算につきましては、収益的収入及び支出の予定額といたしまして、水道事業収益5,315万3千円、水道事業費4,907万6千円と定めるものであります。また、資本的収入及び支出の予算額といたしまして、資本金収入0円、資本的支出3,009万4千円と定めるものであります。

議案第21号 平成29年度越知町下水道事業特別会計予算につきましては、総額で1億8,138万2千円を計上しております。

議案第22号 平成29年度越知町国民健康保険事業特別会計予算につきましては、総額で9億526万円を計上しております。

議案第23号 平成29年度越知町介護保険事業特別会計予算につきましては、総額で10億6,200万5千円を計上しております。

議案第24号 平成29年度越知町後期高齢者医療特別会計予算につきましては、総額で1億2,560万2千円を計上しております。

議案第25号 平成29年度越知町土地取得事業特別会計予算につきましては、総額で2千円を計上しております。

議案第26号 平成29年度越知町蚕糸資料館事業特別会計予算につきましては、経常経費のみの総額で22万1千円を計上しております。

議案第27号 平成29年度越知町横倉山自然の森博物館事業特別会計予算につきましては、総額で2,403万8千円を計上しております。

議案第28号 委託契約の締結につきましては、「地籍調査測量委託業務（C工程他）」の契約金額を7,279万2千円で南海測量設計株式会社と契約いたしたく、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

議案第29号 越知町過疎地域自立促進計画の変更につきましては、過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項の規定に基づき、越知町過疎地域自立促進計画を変更いたしたく、議会の議決を求めるものであります。

議案第30号 越知町黒瀬ログハウスの指定管理者の指定につきましては、「越知町黒瀬ログハウス」を平成26年4月1日から3年間、黒瀬報徳会を指定管理者として指定しておりますが、平成29年3月31日で期限が切れることから、改めて黒瀬報徳会を指定管理者として指定いたしたく、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものであります。期間は、平成29年4月1日から平成32年3月31日の3年間であります。

議案第31号 越知町基幹集落センターの指定管理者の指定につきましては、「越知町基幹集落センター」を平成26年4月1日から3年間、コスモス農業協同組合を指定管理者として指定しておりますが、平成29年3月31日で期限が切れることから、改めてコスモス農業協同組合を指定管理者として指定いたしたく、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものであります。期間は、平成29年4月1日から平成32年3月31日の3年間であります。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、よろしく願いいたします。

議長（岡 林 学 君）続いて、補足説明は休憩で行います。休憩します。

休 憩 午前 9時54分

再 開 午前 11時20分

議長（岡 林 学 君）再開します。提案理由の説明を終わります。以上で、本日の日程は終了しました。

明日11日から13日までは休会とし、3月14日午前9時に再開します。

なお、3月13日、月曜日は議案等の合同審査会を午前9時から行いますので、大会議場にお集まりください。

なお、11時25分から全員協議会を行いますので、議員控室にお集まりください。それでは、解散します。散会します。御苦労さまでした。

散 会 午前11時20分